

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.6.15	09:10	09:00	16.6	17.6	砂混シト	2.5Y3/3	高11% 体長約2mm、植物片少々	0.52	>50

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.6.15	09:10	7.0	0.8	2.4	9.5	7.8	0.05	0.9	2	2.0	0.0044	0.029	0.0015

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	H29.6.15	09:00	7.4	307	48.2	6.8	22.4	2.611	15.9	14.0	18.0	18.7	17.7	15.7	0.23	19	740	5200	0.82

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
E-2b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	H29.6.18	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.011	—	—	—	160	20	140	—	
					藻類・植物	—	—	—	Bryophyta	コケ植物	—	0.29	—	—	—	—	137	17	120	—
					節足動物	昆虫	トシケラ	ヒゲナガワトビケラ	Stenopsyche marmorata	ヒゲナガワトビケラ	234	0.032	幼虫	—	—	—	160	20	140	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	Macromia amphigena amphigena	コヤマトンボ	27	0.0059	幼虫 (ヤゴ)	—	—	—	89.9	9.9	80	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	Sieboldius albardae	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	Davidius sp.	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	Asiagomphus melaenops	ヤマサナエ										
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	Protohermes grandis	ヘビトンボ	16	0.0081	幼虫	—	—	—	24.2	4.2	20	—
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	Procambarus clarkii	アメリカザリガニ	1	0.021	成体	—	—	—	42.7	4.7	38	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	Palaemon paucidens	スジエビ	43	0.037	成体	—	—	—	31.6	3.6	28	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	Paratya improvisa	ヌカエビ	219	0.074	未成体/成体	—	—	—	58.6	8.6	50	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	Eriocheir japonica	モクスガニ	10	0.15	未成体	—	—	—	43.1	5.1	38	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	Anguilla japonica	ニホンウナギ	3	1.2	未成魚/成魚	モクスガニ	内臓除去	134	14	120	0.23	
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	Cottus pollux	カジカ	3	0.074	未成魚	—	—	—	46.5	5.5	41	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Tribolodon hakonensis	ウグイ	55	0.44	未成魚	—	—	—	28.9	2.9	26	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Zacco platypus	オイカワ	7	0.035	未成魚	—	—	—	30.7	3.7	27	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Pseudogobio esocinus	カマツカ	9	0.19	未成魚/成魚	—	—	—	32.7	3.7	29	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Sarcocheilichthys variegatus variegatus	カワヒガイ	9	0.080	未成魚/成魚	—	—	—	28.3	3.3	25	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Carassius auratus	ギンブナ	15	0.85	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	40.7	5.7	35	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Cyprinus carpio	コイ	1	0.067	未成魚	不明消化物	内臓除去	16.8	1.8	15	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Gnathopogon elongatus elongatus	タモロコ	24	0.082	未成魚/成魚	—	—	—	39.6	5.6	34	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus	ドジョウ	2	0.033	成魚	—	—	—	39.9	3.9	36	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	Plecoglossus altivelis	アユ	27	0.21	未成魚	—	—	—	128	18	110	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	Oncorhynchus masou	サクラマス	1	0.15	未成魚	空胃	内臓除去	39.5	5.5	34	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	Rhinogobius fluviatilis	オオヨシノボリ	37	0.16	成魚	—	—	—	60.0	6.0	54	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	Rhinogobius sp. CB	シマヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	Silurus asotus	ナマズ	6	4.4	未成魚/成魚	魚類	内臓除去	285	35	250	0.72	
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	Rana catesbeiana	ウシガエル	2	0.78	成体	—	—	—	50.2	5.2	45	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.23	—	—	—	—	182	22	160	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。